

法人名 特定非営利活動法人 NPO埼玉ネット

事業計画書

事業名	災害支援団体ネットワークの維持・構築事業
種類	(1) SDGs 推進事業 (人間 豊かさ 地球 平和 パートナシップ) (2) 自立促進事業 (人間 豊かさ 地球 平和 パートナシップ)
1. 事業の目的	<p>市民キャビネット災害支援部会（事務局：NPO埼玉ネット）は、2010 年 1 月設立以後、連携して災害支援活動を行ってきた。2013 年度国土交通省「広域的地域間共助」事業（杉戸町・富岡町・川内村地域間共助推進協議会）を立ち上げ、協働型災害訓練 in 杉戸を開催してきた。記念すべき第 10 回協働型災害訓練 in 杉戸（2023 年 2 月 10・11 日（金・土）、「彩の国いきいきセンターすぎとピア」（埼玉県北葛飾郡杉戸町堤根 4742-1））を迎えるにあたり、コロナ禍で棄損したネットワークを維持・構築することを目的に情報共有訓練を実施する。</p> <p>訓練には、2020 年九州南部豪雨災害において、全壊した、特定非営利活動法人九州救助犬協会＝訓練施設の再建報告、認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会佐賀支部＝佐賀県大町災害支援拠点建築設置（行政、NPOと協働）、公益財団法人佐賀未来創造基金（コミュニティ財団）及び特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会等の先進事例経験の情報共有を図り埼玉県への拡散を目的とする。</p>
2. 事業の内容	<p>(1) 情報共有訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：第 10 回協働型災害訓練 in 杉戸（2023 年 2 月 10・11 日（金・土）） ・対象者：災害支援系 NPO、災害ボランティア、NPO、企業、一般県民 ・場所「彩の国いきいきセンターすぎとピア」（埼玉県北葛飾郡杉戸町堤根 4742-1）） ・参加見込み人数 約 300 人（オンライン含む） ・先進事例発表 <ol style="list-style-type: none"> ① 特定非営利活動法人九州救助犬協会＝訓練施設の再建報告：クラウドファンディングを成功させる秘訣 ② 認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会佐賀支部＝佐賀県大町災害支援拠点建設（行政、NPOと協働）ふるさと納税制度の活用、行政財産の活用 ③ 公益財団法人佐賀未来創造基金：コミュニティ財団、NPO 佐賀プラットフォーム設立、大学及び企業との協働 ④ 特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会＝米軍消防との関係他 ・質疑応答

	<p>司会 立正大学・地球環境科学部・環境システム学科 後藤 真太郎教授</p> <p>・ワークショップ</p>																		
<p>3. 実施計画</p>	<p>(1) 情報共有訓練 パートナーシップ①連携先、②役割分担、③体制 ① 杉戸町、②会場提供、会場づくり、広報 ① すぎとSOHOクラブ、②イベント事務局③豊島亮介副理事長 ①立正大学・地球環境科学部・環境システム学科、②イベント全体管理、③後藤 真太郎教授 ①認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会、②講師派遣、③岡事務局長 ①公益財団法人佐賀未来創造基金、②講師派遣、③山田代表理事 ①特定非営利活動法人九州救助犬協会、②講師派遣、③坂本理事 ①特定非営利活動法人沖縄災害救助犬協会、②講師派遣、③幸喜理事</p> <p>○スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="456 958 1310 1397"> <tr><td>時期</td><td></td></tr> <tr><td>7月</td><td></td></tr> <tr><td>8月</td><td></td></tr> <tr><td>9月</td><td></td></tr> <tr><td>10月</td><td></td></tr> <tr><td>11月</td><td>講師参加依頼</td></tr> <tr><td>12月</td><td></td></tr> <tr><td>1月</td><td>訓練準備</td></tr> <tr><td>2月</td><td>第10回協働型災害訓練 in 杉戸 2月10・11日(金・土)</td></tr> </table> <p>○広報計画 市民キャビネット災害支援部会メールリングリスト(2500団体に配信)開催告知チラシ郵送(含むマスコミ)(100通)、杉戸町広報・回覧</p>	時期		7月		8月		9月		10月		11月	講師参加依頼	12月		1月	訓練準備	2月	第10回協働型災害訓練 in 杉戸 2月10・11日(金・土)
時期																			
7月																			
8月																			
9月																			
10月																			
11月	講師参加依頼																		
12月																			
1月	訓練準備																		
2月	第10回協働型災害訓練 in 杉戸 2月10・11日(金・土)																		
<p>4. 実施体制</p>	<p>総括責任者 代表理事 松尾 道夫(広報担当者) 連絡責任者 中川 龍示 現場責任者 事務局長 豊島 亮介 送迎・会場担当 埼玉県キャンプ協会5名、すぎとSOHOクラブ5名 経理担当者 安藤 大輔</p>																		

5. 事業の効果	<p>最初は「協働型災害訓練を参考にして、佐賀県内でNPO連携を進めたい」と、勉強会に後藤、松尾が講師として招かれたことが、佐賀との交流のきっかけであったが、いまや、佐賀の方が進んでおり、そのノウハウを埼玉県で活用することが重要で、先進事例のノウハウを埼玉県内で共有でき、埼玉県内の市民活動、NPO活動の発展に寄与できる。</p> <p>さらに、草の根金融研究所多賀俊二代表の協力も得て、埼玉県内のコミュニティ財団の設立に寄与でき、SDGs「誰ひとり取り残すことなく」の精神を埼玉県内で共有できる。</p>
----------	---